

支部協だより

第80号

発行所
NTT労組退職者の会
沖縄県支部協議会
沖縄県浦添市城間4-35-2
☎098-870-7101
Fax.098-875-7450
責任者
黒島善市

鳩山政権よ 腰を据えて頑張れ!

幹事 本村嘉英

戦後からの長期にわたる自民党政府が続いた結果、日本は全ての面で難問題を抱えたまま、国民が判断し、政権交代で民主党政権が誕生した。国民が、もうこれ以上我慢できないと判断した結果である。

その判断が遅すぎた為に八百六十兆円という莫大な借金を残し、さらに無責任な年金制度で、積立金も勝手に無駄な箱物を作り経営破たん、二束三文で安売りを取り壊した。日本全国に最低必要とも思えないダム、高速道路、空港、超豪華な公共施設をつくり、一部高級官僚の天下りで二〜三度も貰う高額退職金、大企業への有利な入札のため仕事もないのに役職を作り、

お互いの利権を守るためだけの制度を長期にわたり続けてきた。そして、国民の支払う税金を湯水のごとく無駄遣いし、国民を騙し、隠し続けてきた。

この暗闇の政治を、現政府は予算成立まで、日夜を問わず仕分け作業を国民の前で、マスコミに開放してテレビでもその実態が初めて解るようになった。すごい進歩と思いませんか?しかし、カットされた関係者は、血も涙も無い仕分けの予算カットだと抗議し、非難するテレビ報道があったが、物事には順番がある。

赤字の家計では、好きなオーケストラ演奏も聴きに行けず、伝統の歌舞伎も観劇できない。雇用があり、

衣食住が足り、子供の義務教育を受けられることだけは基本だ。

私達が払う税金が、如何にしたら無駄なく、大切に使われ、国債を減らすための予算編成を綿密に検討している現政府に、心から敬意を表し、支持する。

しかし、野党になったばかりの最近の自民党は、国民の利益よりも己の利益を優先し、今までの長期にわたる日本を駄目にした責任を取る反省など微塵も無い。基地・普天間問題もあたかも現政府の責任のように、マスコミを味方につけて無能呼ばわりした発言の現状に腹が立つ。野党になった自民党はあせっている。なりふり構わず、現政府のあ

ら捜しばかりに熱中し、今までの己の悪政治が明るみになるのを防ぐのに必死だ。私達は惑わされてはいけない。七月の参議院選挙が迫っているので、民主党をつぶす材料を集めるのに必死だ。現政権は、国民の幸せと世界の温暖化防止、世界の人々と手をつなぎ平和な世界を目指している。

沖縄県議会は、「新基地建設に反対する意見書、決議」を採択した。他の県は、自分の県の平和だけを守ればいいのですか。元外務省対ロシアへの凄腕で現在、世界的視野に立ち活動されている作家、佐藤優氏は「沖縄は今、勝っている。平和、戦争を起こさない、と言う大義名分を主張すべきだ」と言われている。沖縄の基地問題は中国台湾の接近、米朝国交正常化交渉、県民の、時には相反矛盾のある民意などと、鳩山政権の決断の難しさもあるという。

何十年前か忘れたが、与儀公園で当時鳩山国会議員が「祖父の行った政治政策は誤りだった。沖縄県民に対し申し訳ない」旨の演説を聴いた時、すごく驚き感動し、その思いを手紙にして伝えた記憶が蘇った。鳩山総理の誠実さ、平和思想を信じ、期待し、参議院選挙も過半数以上取るために私達も頑張りたいと思う。

名護市長選に勝利しよう!!

事務局長 長嶺律雄

ゲーツ米国防長官は、来日して「普天間代替施設なしでは、(米海兵隊の)グアムへの移転はない。グアムへの移転なしでは、沖縄において基地の統合と土地の返還もない」と話した。沖縄の私から見れば、「沖縄の自治は、神話である」と語った占領軍指揮官であった高

等弁務官の発言と同主旨の発言と受止める。このような脅迫的な発言に、新政権の大臣も、本土大手マスメディアも異論を唱えない。「あつ!日本は米軍の占領下に現在も置かれているのだ」と思わずにいられない。こ

の状況下を打破する道筋のひとつが、一月二四日に投票される名護市長選の勝利。稲嶺ススム候補の勝利である。稲嶺ススム候補は、(普天間代替施設建設とは、言わず)「新基地建設は認めない」とその方針を明確にしている。

民主党は、「沖縄ビジョン二〇〇八」の中で「米軍再編を契機として、普天間基地の移転についても、県外移転の道を引き続き模索すべきである。言うまでもなく、戦略環境の変化を踏まえて、国外移転を目指す」と謳った。稲嶺ススム候補



市政変革

市民の“目線”でまちづくり

稲嶺 ススム

誠実な人柄
信頼の実績

の勝利は、七〇%以上の「新基地建設反対の県民世論」と共に、民主党が自信と勇気を持って、「米国の占領支配形態」から脱して、独立国としての交渉体制確立に大きな力を与えるものと信じている。今、退職者の会北部地区協は、与那覇会長を先頭に連日奮闘しています。ぜひ会員の皆様が、名護市在住の親戚・知人・友人へ電話等で、元気な方は現地に行つて応援していただきますようお願いいたします。

つながって、ささえあう、そんな社会にしたいんです。

今の日本に必要なのは、対立しあったり、蹴落としあったりすることじゃなくて、理解しあって、助けあって、分かちあうことだと思うのです。

雇用問題も、貧困問題も、環境問題も、平和の実現も、人と人がつながりあって、ささえあっていくことでしか解決できない課題ではないでしょうか。

僕は、いま全国を歩いています。それは、皆さんの生の声を聞き、地域社会の現状を肌で感じることでしか、本当の政策は生まれえないと思うからです。今も、これからも、それが僕の政治スタイルです。

石橋みちひろ



宮古地区協

定期総会 開催される

去る一月九日(土)午後五時半から、袖山ガーデンで、会員十四名が参加して開かれた。支部協から黒島会長、総支部から白道副執行委員長も参加した。総会は、下里茂博会長が

この一年間の経過を報告、二〇三の質疑の後承認。方針では、より活発な活動などの要望などがなされ、全役員の留任と合わせ拍手で採択した。

会長 下里茂博
副会長 棚原玄光
事務局長 平良 寛
総会に先立ち、四時から、同グラウンドゴルフ場で、Gゴルフが行われ、久しぶりの好天にも恵まれ、和気

あいあいプレーを楽しんだ。結果は次の通り
優勝 前川幸生
準優勝 上地 博
三位 平良一枝

また、総会後の二次会には半数以上の会員が参加し、オトリーで始まり、棚原副会長や三線師範の村吉さん等がカラオケで美声を披露、夜遅くまで談笑、友好を深めた。

平成21年度 第4回環境クリーン活動の実施について

NTT西日本沖縄支店では、社会貢献活動の一環として、那覇市公園などの清掃活動をNTT西日本沖縄グループとして取り組むこととしております。

平成21年度、第4回環境クリーン活動として「那覇市与儀公園と中央公園の美化一斉清掃」を次の日程のとおり実施しますので、会員及び家族の参加とご協力をよろしくお願いいたします。

1. 実施日時 平成22年2月20日(土) 9:00~11:00
2. 実施場所 中央公園(那覇市)
3. 実施内容 ボランティア活動による公園内のゴミ収集等清掃活動
4. 割振り人員 4名程度(退職者の会)
5. 参加名簿 当日レクリエーション傷害保険と飲み物等の準備に使用することから、参加希望者は、2月15日(月)までに直接申し込んで下さい。
6. その他 今後の活動予定は新年度6月頃、末吉公園の予定です。

申込先 NTT西日本-九州沖縄 企画総務部
地域ふれあい促進室 担当: 松田昌雄
連絡先: 098-871-2724 FAX: 098-871-2536

